

## 補機駆動ベルト用オートテンショナ

### Auto Tensioner for Accessory Belt Drive

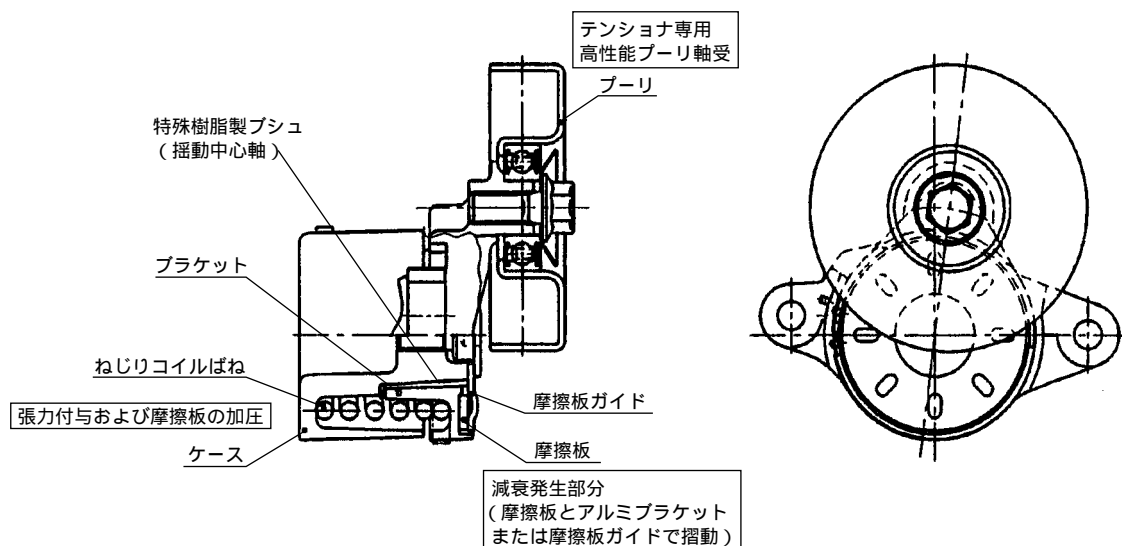


補機駆動ベルトのスリップ発生と張力変化を低減する目的でオートテンショナが使用されるが、今回シンプルな構造の採用により小型、低コストで、かつ信頼性の高いオートテンショナを開発したので紹介する。

#### 特長

- ・コンパクト：高フリクション摩擦板の採用で小型化，高減衰化
- ・低コスト：部品点数の削減，構造の簡素化
- ・信頼性の向上：高減衰によりベルト系の制振効果向上  
(ダンピング率40～50%)

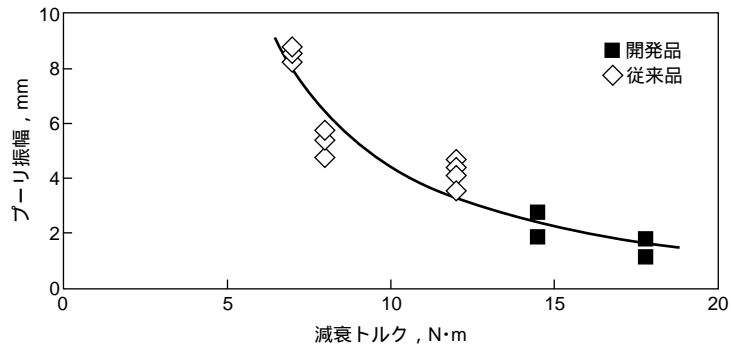
#### 構造



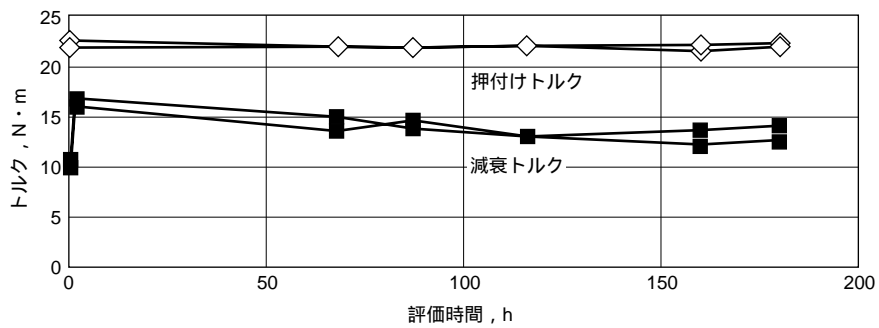
- ・プーリ部：テンショナ専用軸受を使用  
高温・高速性，耐ダスト・泥水性に優れる。
- ・ねじりコイルばね：ばねのねじり反発力と圧縮反発力を利用。  
1個のばねで押付けトルクと減衰トルクを確保。
- ・摩擦板：高フリクション材を使用し大きな減衰力を確保。

性能

・高減衰化によりベルト制振効果向上



- ・ 押付けトルクの変化なし (ばねへたりなし) .
  - ・ 減衰トルクは、初期のなじみで増加後緩やかに低下 .
- 安定した減衰トルク確保可能 .



光洋精工株式会社